



い い の し ょ う が っ こ う

飯野小学校だより

がっこうもくひょう
学校目標

すべての子どもたちに居場所をつくり、生きる意欲を育む

2026(令和8)年10月1日(木) No.13

令和8年度全国学力・学習状況調査について

4月に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。この調査は、「学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。」ことを目的として実施しています。

次の表が、令和8年度の平均正答率の一覧です。(%)

	国語	算数
本校		
全国	60.9	56.4

今回の結果から国語科では、言語に関する知識・理解に強みが見られる一方で、文章を読み、自分の考えや経験と結び付けて文章を書くことに弱みが見られました。また、算数科では、図形の既習内容や基本的な計算の定着が不足しているという弱みが見られました。

この結果を受け、国語科では、条件に合わせて自分の考えを書く活動や文の書き始めなどを提示し、書くことへの抵抗感を低減させる工夫を取り入れていきます。算数科では学習用端末やプリントなどを活用し基礎的な計算や、既習内容の定着に取り組んでいきます。全校で今後の指導に活かしていきたいと思ひます。

児童質問紙の回答結果(一部抜粋)は以下の通りになります。

まず、今求められている力に関わる質問への回答は以下のとおりです。(%)

	本校	全国
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。【主体的な学び】		77.6
学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができる。【対話的な学び】		85.7
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができる。【深い学び】		80.8
授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっている。【個別最適な学び】		80.8
授業や学校生活では、友だちや周りの人の考えを大切にしてお互		91.4

いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。【協働的な学び】		
授業では、各教科など学んだことを生かしながら自分の考えをまとめる活動を行っている。【学びのアウトプット】		73.4

【対話的な学び】、【深い学び】、【個別最適な学び】、【協働的な学び】に関わる質問では、全国平均を上回る結果が表れており、授業での取り組みの成果が見られました。一方で、【主体的な学び】、【学びのアウトプット】に関わる質問では、全国平均を下回る結果が見られるため、今後は授業のなかで子どもたちが課題解決に向けて主体的に解決方法を選択できる活動や、授業の振り返りをする中で授業で学んだことで疑問に思ったことや興味関心をもったことを表現できる活動を取り入れていきたいと考えています。

次に、非認知能力に関わる児童質問紙の回答は以下の通りです。（否定的な%）

	本校	全国
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。【自制心】		21.3
自分には、よいところがあると思いますか【自己肯定感】		14.1
人が困っているときに、進んで助けていますか【社会性】		6.5
わからないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学びを考え、工夫することはできていますか【やりぬく力】		19.8

【社会性】、【やりぬく力】に関わる質問については、全国平均を下回る結果であった一方で、【自己肯定感】、【自制心】に関わる質問では、全国を上回る結果でした。【自己肯定感】については、子どもたちのがんばりを認め、成長のプロセスや変化を見逃さず肯定的な働きかけを行っていきたいと思います。また、【自制心】については、いま取り組んでいる「飯野小学校こども安心五か条」を柱に規律意識を高めるとともに係活動などで自身の有効感を高める取り組みを進めたいと考えています。

最後に家庭学習の関わる児童質問紙の回答です。（%）

	本校	全国
家庭学習時間(1日1時間以上)	平日	49.9
	休日	39

全国平均と比較するといずれも低い結果でした。現在宿題として取り組んでいる音読や漢字、計算に加え、「調べ学習」や「予習」など子どもたちが自発的に学べるような工夫を考えています。

以上の調査結果をふまえ、教育活動全体の改善に生かしてまいります。保護者の皆様におかれましては、引き続き、ご理解ご協力をお願いいたします。また、家庭学習に

ついては、家庭での協力が不可欠となります。子どもたちのがんばりを認めつつ更
なる学習への働きかけをよろしくお願いします。



飯野小学校だより

学校目標

すべての子どもたちに居場所をつくり、生きる意欲を育む

2026(令和8)年10月1日(木) No.13